

総合科学入門

環境問題編

総合科学とは何か?を求め

プロローグ わからず屋
 —彼は、くずぶつてい
 月前までは危険なまでに燃
 が、この間の環境の激変が
 果的に冷や水を浴びせられた
 てしまったのだ。彼の名は、彼
 ような祖若太(そお
 か・わかた)。総合科学部の
 スは自然環。無論、環境問
 がある。しかし、受験勉強
 間と、入学後の正直でい
 教養科目づけの毎日が、彼
 た。今日も牛乳パックとプ
 をショーに持つていきつ
 護に一体どれほどの貢献を
 かめず、ため息をつく若太
 そんな若太に、ふとした
 れた。化学の中間テストを
 部屋を掃除していた(?)
 る。本棚の隅に無造作に積



品川先生

たのめざめ
 いた。実は、数カ
 いたのである
 にとっては結
 な効果となつ
 若太(そお
 生。志望コー
 一人一倍関心
 け暮れた一年
 しろくもない
 情熱を蝕んでい
 チェットトレイ
 自分環境保
 持っているのもつ
 であつた。
 ことから転機が訪
 日にひかえ、
 ある日のことであ
 り上



松岡先生

のチそのま
 ならなく、パ
 して次の
 "...環境
 を問う・
 「なにと
 ！」若太
 のかを
 「なぜ」
 にか
 とぼけた
 うにかし
 いたも
 あさつ
 して、「対
 なんと



早瀬先生

第1ラウンド

対決:環境倫理学

倫理学と哲学という分野は、
 な所があるが、強いて月並
 はアリストテレス以来の政
 見点。もう一つは社会の
 に対する誠実さを問題にする
 現在の環境問題は、被害者
 いな行為の集積的な影響(自
 いう従来の倫理学の枠組みに
 (倫理の「倫」、仲間の意)か
 て現状の環境破壊に歯止めを

環境問題——倫理学の視点
 自分で自分を定義しよう
 定義をすれば、倫理学には
 社会学や経済学とも関連して、社
 規範とは独立に、自分個人の生
 見点である。
 被害者の時間的・空間的隔
 加害者の使用など)という点で
 新たな問題を投げかけている。代
 の範囲を拡大し、例えば未来
 倫理の一つの

大論
 からな
 の意味が
 自己自身
 を選択
 やささ
 (資源枯
 「目に見え
 問題に
 権利を考
 主流である

在りては、
 例として
 ゴを未問
 めるに
 の問
 一なる
 のこの
 ☆うに
 にそ物
 機れし
 たで場
 る(笑)
 はる環
 まな
 一
 がそ
 場を
 ☆そ
 つま

理があり
 論者など
 る人と
 動物の
 のエ
 道徳
 くと、
 の人
 り込
 出来
 うも
 れは
 理学
 よう
 を守
 目標
 いう
 言う
 にそ
 利益
 して、
 際動
 善さ
 すね。
 ういっ
 らわけ
 らす
 いて
 引)で
 えて
 もう
 ととり
)問題
 人間
 う立
 など。
 権利、
 子をと



どう言うより法や経済
 的にどう
 —結局
 の立場
 ☆環境
 くと思
 労働し
 いうこ
 引)で
 えて
 もう
 ととり
)問題
 人間
 う立
 など。
 権利、
 子をと

コース) ←
 彦助教授(人間文化の論
 周現
 ていきますとかなり無
 ばほとどの動物の権利
 例え

「うーん、そんならうかがいながら、言っている事、まづ、権利のぶつかり、実際の権利のぶつかり、実際に権利のぶつかり、かーし、すつ、が聞きたい、環境経済学として、多少話の、である。なん、

経済学は、定に寄与する、を受け持つ、すでに60年、な経済政策、ていた。さら、公害問題とは、

「うーん、そんならうかがいながら、言っている事、まづ、権利のぶつかり、実際の権利のぶつかり、かーし、すつ、が聞きたい、環境経済学として、多少話の、である。なん、

環境法論・富井... 現在の環境... の制定の足跡... 害・環境問題

突撃：環境経済学
環境問題——環境経済学
環境経済学と...
環境経済学は、定に寄与する、を受け持つ、すでに60年、な経済政策、ていた。さら、公害問題とは、

突撃：松岡俊二助教授
「環境問題は、環境問題...」
「環境問題は、環境問題...」

環境法論・富井... 現在の環境... の制定の足跡... 害・環境問題

「うーん、そんならうかがいながら、言っている事、まづ、権利のぶつかり、実際の権利のぶつかり、かーし、すつ、が聞きたい、環境経済学として、多少話の、である。なん、

経済学は、定に寄与する、を受け持つ、すでに60年、な経済政策、ていた。さら、公害問題とは、

「環境問題は、環境問題...」
「環境問題は、環境問題...」

環境法論・富井... 現在の環境... の制定の足跡... 害・環境問題

「うーん、そんならうかがいながら、言っている事、まづ、権利のぶつかり、実際の権利のぶつかり、かーし、すつ、が聞きたい、環境経済学として、多少話の、である。なん、

経済学は、定に寄与する、を受け持つ、すでに60年、な経済政策、ていた。さら、公害問題とは、

「環境問題は、環境問題...」
「環境問題は、環境問題...」

環境法論・富井... 現在の環境... の制定の足跡... 害・環境問題

「うーん、そんならうかがいながら、言っている事、まづ、権利のぶつかり、実際の権利のぶつかり、かーし、すつ、が聞きたい、環境経済学として、多少話の、である。なん、

経済学は、定に寄与する、を受け持つ、すでに60年、な経済政策、ていた。さら、公害問題とは、

「環境問題は、環境問題...」
「環境問題は、環境問題...」

環境法論・富井... 現在の環境... の制定の足跡... 害・環境問題

第3ラウンド

潜入：エントロピー

環境問題でエントロピー
ここで教室を例に取ると、
ノートや学んだ学生とい
が必ず出る。この教室の
の第2法則：エントロピー
り、個人という小さな系
ぞれの系は外部環境から

▶ 潜入

——エントロピーが必ず増
どうすればいいんですか。
まみれて死んじゃうんで
☆まあ、地球のエントロピー
エントロピーというのは汚
するんだけど、要するに汚
類あるんだけど、熱の汚
で、熱の汚れは地球の外
で捨てられますが、物の汚
ん。ロケットで運ぼうとし
造ったり動かしたりする
ますから、全体のエントロ

産業革命以前は物の汚
どの働きによって熱の汚
の単純な物質に変えられ
は宇宙に捨てられていま
は、放射性廃棄物など、
化しにくいゴミが増えた
大によって熱エントロピー
れなくなってきています。
言います。わかったかな
——えっ、え、ええ、ま
はうまく循環していたんで
ミ缶なんかのリサイクルが
あれはどうなんでしょう。
☆アルミの場合はね、確か
りも電力は少なく済むけ
んだよね。電気を使うって
油、原子力を使ってこと

さらに話は、代替エネルギー
常識だが)、若太(こどつは
「うーん、だめだ、もっと
若太の挑戦は、まだ始まっ

よりよい授業を目指して

総科、教えて「そうか？」

山 茂之 (外国語コース助教授)



総科は非常にユニークで、就職試験の面接に就いては、例の看板教育の一例として、20年以上前から掲げられていきました。一般教育と専門的知識の両方を重視し、国際社会の理解、創造性を育み、新入生が集って「総科とは何か」を探し出す機会を設け、この種の取り組みが、この遠い未来まで続くことを願っています。

「飛翔」の前号で書いたように、よりよい授業と学生の協力が肝要です。総科は送り出している学生が、改革などの議論は教師の仕事で、ともに授業を構えることは、見はほとんど反映される授業のため、学生の声を取り入れることは、総科を経験した学生が、よりよいものを作りたいという思いが、よりよい授業につながることを願っています。

私が受験生の頃に総科を知ったのは、高度な専門的な知識の獲得に、英語を身につけて、

ということだったと思います。文系の学生の中には「そう、そう、そう」と頷いてくれる人もいます。でも、卒業時には、当初の期待に反して、どことなく物足りなさを感じたというのが正直なところでした。

では、その原因は何でしょうか。まず、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。

自分自身、英語を身につけて、高度な専門知識の獲得という看板と、これはどうも学際的領域のあまり相性が良くないという違和感を感じました。